

令和5年11月13日

報道機関各位

熊本大学

第18回熊本大学 IROAST シンポジウム「自然を知り、共生する
未来につなぐ最先端の防災・減災研究」の開催について

熊本大学国際先端科学技術研究機構（IROAST）は「第18回熊本大学 IROAST シンポジウム」を国立大学フェスタ2023の一環で開催し、防災・減災に関する最新の研究成果を紹介します。

IROASTは本学の自然科学分野の国際的な研究力の向上を図ることを目的に2016年4月に設置されました。世界トップクラスの大学や研究機関との国際共同研究や、医工連携など分野をまたぐ研究プロジェクトをとおして、多くの優れた成果をあげています。

本シンポジウムは、IROASTが行っている防災・減災に関する最新の研究成果を紹介し、地域社会の安全と持続可能な発展に向けた情報提供を目的としています。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日時】 令和5年11月21日（火）13:30～15:30

【場所】 オンラインと対面を併用するハイブリッド形式により開催します。

会場：熊本大学工学部百周年記念館（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号）

【対象】 一般の方（興味がある方はどなたでも）

【参加費】 無料

【申込方法】 シンポジウム特設サイトから事前参加登録をお願いいたします。特設サイトには各講演者の紹介や講演概要、Zoom Webinar 情報などを掲載しています。

<https://poster.kumamoto-u.ac.jp/user/seminar/index.php?sId=59>

※ 報道機関の関係者の方で対面にてご参加いただける場合は、下記までお名前とご所属をご連絡ください。

熊本大学自然科学系事務課 国際先端科学技術研究機構担当

TEL：096-342-3362（直通） FAX：096-342-3320

E-mail：szk-kiko@jimu.kumamoto-u.ac.jp

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<https://iroast.kumamoto-u.ac.jp/symposiums/seminars/the-18th-iroast-symposium/>

【お問い合わせ先】

熊本大学自然科学系事務課

国際先端科学技術研究機構担当

担当：佐藤

TEL：096-342-3362

第18回熊本大学IROASTシンポジウム

自然を知り、共生する 未来につなぐ 最先端の防災・減災研究



2023年11月21日（火） 13:30～15:30
熊本大学工学部百周年記念館

Zoomによるオンライン配信あり

参加費無料

どなたでも
ご参加いただけます

【お問い合わせ】

熊本大学 国際先端科学技術研究機構 (IROAST)

szk-kiko@jimu.kumamoto-u.ac.jp

<https://iroast.kumamoto-u.ac.jp/>

事前参加登録は
こちらから



国際先端科学技術研究機構（IROAST）の研究者が行っている安全・安心社会の構築や防災・減災に関する国際研究の成果と今後の展望を紹介します

プログラム

- 13:30 - 13:35 開会挨拶 (熊本大学長 小川久雄)
- 13:35 - 13:45 IROAST紹介 (研究機構長 高島和希)
- 13:45 - 14:05 巨大地震が地下水環境に及ぼす影響：2016年熊本地震からの学び (細野高啓)
- 14:05 - 14:25 誘発地震を利用した地震防災技術の開発 (オノ木敦士)
- 14:25 - 14:45 Break + Poster Presentation by IROAST特別研究員 (英語のみ English only)
IROASTは海外から優秀な若手博士研究者を招へいし、研究支援を行っています
IROAST invites outstanding young postdoctoral researchers from overseas and supports their research.
- ▶ Utilizing Zirconium Based Metal-Organic Framework for Water Remediation Applications (Reetu Rani)
 - ▶ Resilient Reinforced Concrete Shear Wall with Ultra-High Strength Bars (SBPD) (Prafulla Bahadur MALLA)
 - ▶ Insights into the ethanol gas sensing mechanism of ZnO from a combined experimental and DFT-based approach (Jonas Karl N. AGUTAYA)
 - ▶ Three-Dimensional Sulfonated Graphene Oxide Proton Exchange Membrane for Fuel Cells (Mohammad Atiqur RAHMAN)
- 14:45 - 15:05 大地震後の継続使用に資する損傷制御型ハイブリッド構造物の開発 (蔡高創)
—高ドリフト硬化性と高修復性を併せ持つRC部材の性能と評価法
- 15:05 - 15:25 AIを用いた豪雨・洪水予測 (石田桂)
- 15:25 - 15:30 閉会挨拶 (副研究機構長 戸田敬)

講演者紹介



細野高啓

熊本大学大学院先端科学研究部（理学系）
教授・IROAST国際共同研究員（併任）



蔡高創

熊本大学国際先端科学技術研究機構
准教授



オノ木敦士

熊本大学大学院先端科学研究部（工学系）
准教授・IROAST国際共同研究員（併任）



石田桂

熊本大学くまもと水循環・減災教育研究センター
准教授・IROAST国際共同研究員（併任）

Poster Presentation by IROAST特別研究員



Reetu Rani



Prafulla Bahadur
MALLA



Jonas Karl N.
AGUTAYA



Mohammad
Atiqur RAHMAN

受入教員：
大平 慎一 教授
熊本大学大学院先端科学
研究部（理学系）

受入教員：
蔡 高創 准教授
熊本大学国際先端科学技術
研究機構

受入教員：
木田 徹也 教授
熊本大学大学院先端科学
研究部（工学系）

受入教員：
伊田 進太郎 教授
熊本大学産業ナノマテリアル
研究所

講演概要や事前登録などの詳細は
QRコードからご確認ください。
シンポジウム終了後には講演動画を
配信します。



【お問い合わせ】

熊本大学 国際先端科学技術研究機構（IROAST）
szk-kiko@jim.kumamoto-u.ac.jp
<https://iroast.kumamoto-u.ac.jp/>